

会 議 録

| | | |
|-----------------|---|---------------------------------|
| 会議名 | 平成 26 年度 第 1 回福生市環境審議会 | |
| 日 時 | 平成 26 年 7 月 15 日 (火) 午後 2 時～3 時 30 分 | |
| 場 所 | 福生市役所第 2 棟 4 階 議会会議室 | |
| 出席者 | 委員等 | 小倉会長、祖父江副会長、杉森委員、千葉委員、野村委員、横田委員 |
| | 事務局 | 谷部生活環境部長、薄田環境課長、名取環境係長、須崎主査 |
| 欠席者 | 田村委員、島瀬委員、森杉委員、山下委員 | |
| 議 題 | 議事 (1) 福生市環境基本計画実行計画（平成 26 年度～平成 28 年度実行計画）について (2) その他 | |
| 公開・非公開の別 | 公開 | |
| 配布資料 | ① 福生市環境審議会委員名簿 ② 福生市環境基本計画実行計画 ③ 環境保全フォーラムチラシ ④ かんきょう通信第 35 号 ⑤ かんきょう通信第 36 号 | |
| 会議内容 | 部長挨拶 生活環境部長 (新) 谷部 清 (公立福生病院事務局長) (旧) 野島 保代 (定年退職) 議事 (1) 福生市環境基本計画実行計画 (平成 26 年度～平成 28 年度実行計画) について 【事務局より説明 (概要)】 ○ 本実行計画は審議会の意見を踏まえ庁議に諮り、公表としていく。 ○ 平成 26 年度の事業数は、全部で 134 事業。新規事業は 5 事業。「環境基本計画中期実施計画等改定委託」、「外来生物防除委託」、「祭礼提燈 LED 化事業」、「わかたけ会館改良事業」、「環境保全フォーラム」 ○ 主な継続事業は「サイクルシェアリング事業」、「道路照明灯 LED 化事業」。 | |

【質疑】

(委員)

祭礼提燈 LED 化事業」、道路照明灯 LED 化、「わかたけ会館改良事業」等の事業で二酸化炭素はどのくらい減少しますか。

(事務局)

道路グループの資料によれば、年間 883 t の CO₂削減となります。年間点灯時間を 4,000 時間として、平成 24 年度は 1,095 t でしたが、平成 27 年度以降は 211 t (見込み) の試算です。

(委員)

街灯、防犯灯、水銀灯が変わっている。市民の反応はいかがでしょうか。また、どれくらい LED 化が進んでいますか。

(事務局)

明るくなっているという声は聞いております。また、道路照明灯は平成 25 年度と 26 年度で 2 分の 1 ずつ LED 化を進めています。

(委員)

No.96 「環境学習教員研修」の表記に「予算：講師謝礼」と記載がありますが、この欄に記載しなくてもよいのでしょうか。

(事務局)

わかりやすい表記に修正します。

(委員)

No.4 「サイクルシェアリング事業」はどのような計画でしょうか。

(事務局)

7 月 1 日に牛浜のステーションを牛浜駅に移設しました。増設は年末から年始にかけて工事予定です。福祉センターのステーションの実際の利用は平成 27 年度からの予定です。

(委員)

No.1 「環境基本計画中期実施計画等改定委託」について、詳しいスケジュールを教えてください。

(事務局)

7 月に業者と契約、8 月に環境に関する市民アンケート調査実施し、11 月に集約。8 月の広報で市民会議への参加募集、9 月中旬から 5 回開催し市民提言を 3 月までに作成します。27 年度に市民提言を踏まえた第 2 期中期実施計画を策定しますので、審議会の皆様の御意見を申し上げます。26 年度と 27 年度の 2 か年をかけて第 2 期中期実施計画と第 3 次地球温暖化対

策実行計画を策定します。第3次地球温暖化対策実行計画は計画期間を1年延伸し、中期実施計画と同じサイクルにしました。

(委員)

No.95「有害化学物質対策の推進」ですが、公共施設のアスベストについては、どのような状況ですか。

(事務局)

基本的には、学校については終了しています。古い建物で、すみれ保育園にありましたが、基本的にはありません。

(委員)

No.59「生産緑地の活用」ですが、市内の田んぼは北田園にあるのみで、何とかならないものか、文化遺産ではないかと思っていますが。

(事務局)

田んぼは個人のもので、行政がどこまで踏み込めるかという問題があります。ここ2,3年は手がつけられませんでした。所有者の指導を受け、田んぼの作業をするということで進んでいます。今後、所有者の考えを聞きながら進めていきたいと考えています。

(委員)

子どもに体験させてはどうでしょうか。

(事務局)

今は学校で稲作の勉強がない状況があります。

(委員)

環境学習として使えるよう、残していただけると良いですね。

(委員)

保全ということで市が公有地化していけるかということですが、畑や田んぼは公有地化がやりにくいのですよね。畑も宅地化してなくなっています。

(委員)

環境教育、伝統文化を守るため、ということで公有地化できないものでしょうか。

(事務局)

環境団体へ相談し、その方々を支援するという形で行えると良いかと思えます。田んぼの所有者は気にして、作業にもいらしていました。

(委員)

所有者の指導を受け、田んぼの作業をするということですが、

| | |
|--|---|
| | <p>予算はどのようになっていますか。 (事務局) 人的支援ということで職員がかかわっています。 (委員) 日野市の事例ですが、市が支援できる仕組みがあると良いですね。</p> <p>議事（2）その他 ○ 環境保全フォーラムについて説明 日 時 平成 26 年 8 月 21 日（木）午後 2 時～ 場 所 福生第一小学校体育館 テーマ ギョギョっとびっくり環境保全 講 師 さかなクン（東京海洋大学客員准教授）</p> |
|--|---|